

「天才モーツァルト」と「努力家モーツァルト」

- ヴァイオリニストの視点からモーツァルトの人間像を紐解く -



講師・ヴァイオリン 植村理葉
ピアノ 平井敬子

2019年12月8日(日) 18:00-19:30 (開場 17:45)
松濤サロン (渋谷区松濤 1-26-4)

参加費 5,000円 (申込締切 2019年11月6日(水) 定員: 50名)

※事前振込制 お申込みいただいた方に振込の詳細をご案内いたします。 infolerni@gmail.com

演奏曲目: ♪モーツァルト: ピアノとヴァイオリンのためのソナタ ヘ長調 KV 13
♪モーツァルト: ヴァイオリンと管弦楽のためのアダージョ ホ長調 KV 261
♪モーツァルト: ピアノとヴァイオリンのためのソナタ ホ短調 KV 304
♪モーツァルト: ピアノとヴァイオリンのためのソナタ イ長調 KV 526
♪シューベルト: エレンの歌 III 「アヴェ・マリア」 Op. 52, No. 6, D. 839
(A. ヴィルヘルミによるヴァイオリンとピアノ編)

神童、天才と呼ばれ 35歳で人生を終えたモーツァルト。彼ほど生涯貪欲に努力を惜しまず生きた音楽家はいないと言っても過言ではありません。それは、教育者として息子の才能を最大限に伸ばし最高の音楽環境を整えた、同じく音楽家であった父レオポルトの功績によるものでもあります。「天才」そして「努力家」、モーツァルトの2つの顔を演奏を交えてヴァイオリニストの視点からお話します。

「Lerni」のご紹介

Lerni(レルニ) はエスペラント語で「学ぶ」という意味です。
芸術性の高い学びの場があればと思い、セミナーの企画・運営を行う Lerni(レルニ) を発足いたしました。
日本にもっとこのような方がたくさん増えて欲しい・・・と思う方を講師としてお招きし、類を見ないセミナーになるべく様々な方々とつながっていきたくと思います。

Lerniで開催するセミナーの特性

文化・芸術・伝統の分野に造詣が深い講師を毎回お招きし、設定したテーマについて Lerni ならではの観点で掘り下げ、他では味わえない一歩踏み込んだ内容のセミナーを提供したいと考えています。独特な観点のもと、様々な芸術を一層深く展開していくことにより、ご参加くださる方々に新たな感動や気づきを得ていただく場にしたいと思います。

セミナー開催概要

会場: 都内会議室・イベント会場
開催日: 基本的に土日祝日(講師の方と相談して決定)
会費制: 事前振込(入会金なし)

ページ内に記載のメールアドレスからもお申込みいただけます。 →
「お名前」「参加者数」をご連絡ください。



主催 Lerni(レルニ)代表/アートコーディネーター 山田

✉ infolerni@gmail.com / ☎ 03-6811-1199 📷 [lerni.site](https://www.lerni.site) 🐦 [lerni.site \(@lerni_site\)](https://twitter.com/lerni_site)

<http://www.lerni.site>

12月8日 開催セミナー 講師プロフィール

植村理葉 (うえむら りよ) ヴァイオリン

桐朋学園女子高等学校音楽科を卒業し、文化庁芸術家在外研修員としてケルン音楽大学でI. オジム氏に、ローム音楽財団より助成を受け、ローザンヌ音楽院でP. アモイヤル氏、ドレスデン音楽大学で故 M. シェルツァー氏に師事、いずれも最優秀成績で卒業。国内では、小林健次、和波孝禧、故鈴木共子、千本芳恵の各氏に師事。全日本学生音楽コンクールヴァイオリン部門小学生の部全国1位。新日鉄音楽賞フレッシュ・アーティスト賞受賞。ミケランジェロ・アバド国際ヴァイオリンコンクール優勝。L. モーツァルト国際ヴァイオリンコンクール最高位、併せてモーツァルト特別賞受賞。ソリストとしてヨーロッパでオーケストラと共演したコンサートは90回に及ぶ。ケルン室内オーケストラ、プラハ・シンフォニエッタ、ハレ・フィルハーモニー管弦楽団、 Санктペテルブルク・カメラータ、ローザンヌ室内管弦楽団などと共演、ロシア、ドイツ、フランスの音楽祭に招かれる。ウランバートルでも客演の他マスタークラスを行う。国内では東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団などと共演。毎日ゾリステンに出演。また、バッハの無伴奏ソナタとパルティータの全曲を一夜で演奏、ベートーヴェンのヴァイオリンソナタ全曲演奏を度々行う。朝日カルチャーセンターでモーツァルトのヴァイオリンソナタ全曲のレクチャーを行う。全日本学生音楽コンクールの審査員を務め、植村理葉ヴァイオリン夏期講習を開催。シューマンの協奏曲のCDをドイツ・ソニーから、「ラヴェル・ヴァイオリン・ソナタ-フランス・ヴァイオリン作品集」「フォーレ・ヴァイオリンとピアノのための作品集」をカメラータ・トウキョウからリリース、新聞、音楽雑誌上に特選盤などに選ばれ高い評価を得る。 www.riyo-uemura.com



平井敬子 (ひらい けいこ) ピアノ

桐朋学園音楽大学付属子供のための音楽教室、桐朋女子高校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。三田陽子、矢浪絢子、原田由美子、故富本陶、ロビン・マッケイブ、大西愛子の各氏にピアノを、故北村薫、故三浦洋一、故ピュイグ・ロジェ、藤井一興、磯野順子の各氏に室内楽を師事。毎日新聞社主催全日本学生音楽コンクール東日本大会第二位。ヴァイオリニストの植村理葉氏とベートーヴェンのバイオリンソナタチクルスを二回行う。関西フィル、初台タウンオーケストラ、光が丘管弦楽団と、コンチェルトを演奏する。現在、ソロと室内楽、器楽と声楽の伴奏の演奏活動を行う他、鶴川女子短期大学の非常勤講師を勤める。オペラリリカふじみ野の稽古ピアニストを勤める。ヴァイオリニスト植村理葉氏主催の夏期講習で、2014年より公式伴奏をつとめる。CD「シネマファンタジー」、「音楽の散歩道」、「ビタミンフルート」、「あなたに」で、共演ピアニストとして録音に参加している。

